

令和元年度境港市スポーツ推進審議会

日 時 令和元年9月30日(月)

午後4時～

会 場 境港市役所第1会議室

1. 開 会

2. 教育長あいさつ

3. 会長及び副会長の選出

4. 報告事項

(1) 平成30年度及び令和元年度保健体育費の主要事業について

(2) 平成30年度体育施設の利用状況について

(3) その他

5. 意見交換

6. 閉 会

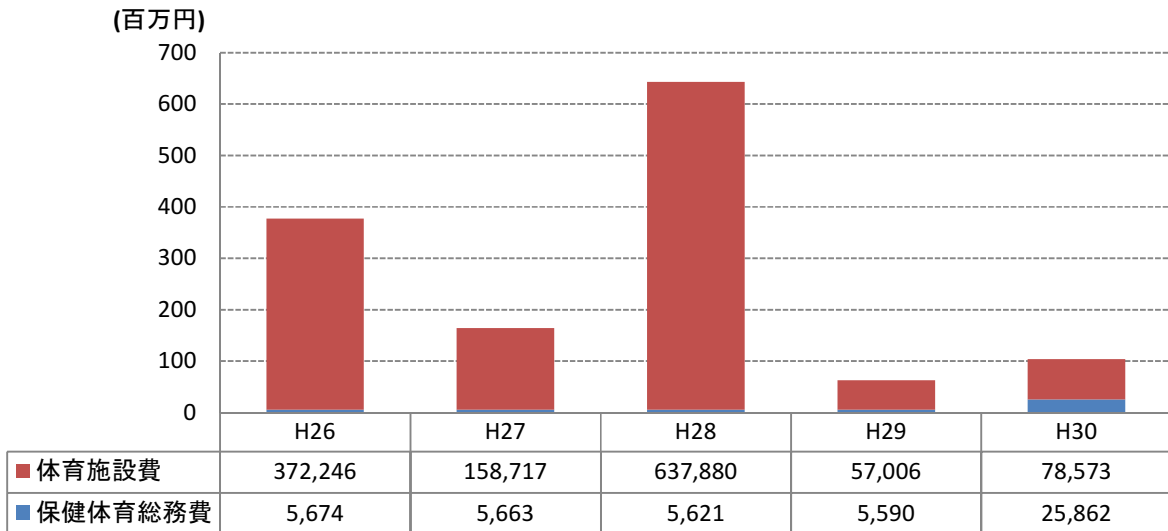
(1)保健体育費の主要事業について

◆平成30～令和元年度 保健体育費総括表

(単位:千円)

区 分	平成30年度 予算額 (A)	令和元年度 予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$
保健体育費	62,596	104,435	41,839	66.8%
保健体育総務費	5,590	25,862	20,272	
社会体育事業				
生涯スポーツ振興費	629	614	▲ 15	▲ 2.4%
地区体育・スポーツ振興事業補助金	853	853	0	0.0%
県スポーツ推進委員協議会負担金	42	42	0	0.0%
県民スポレク祭参加補助金	179	124	▲ 55	▲ 30.7%
市体育協会育成補助金	1,065	1,016	▲ 49	▲ 4.6%
駅伝開催支援				
鬼太郎カップ境港駅伝開催補助金	650	650	0	0.0%
高校駅伝競走大会支援事業	73	79	6	8.2%
国際スポーツ交流事業				
日韓口駅伝交流事業	1,699	1,820	121	7.1%
クロアチアセーリングチームキャンプ受入事業	400	664	264	66.0%
2019レーザー級世界選手権大会負担金	0	20,000	20,000	皆増
体育施設費	57,006	78,573	21,567	
体育施設運営				
体育施設管理費	53,506	54,019	513	1.0%
施設改修				
第2市民体育館改修事業	2,100	0	▲ 2,100	皆減
陸上競技場第4種公認検定事業	0	1,962	1,962	皆増
市民温水プール改修事業	1,400	10,030	8,630	616.4%
竜ヶ山陸上競技場観覧席屋根改修事業	0	12,562	12,562	皆増

◇保健体育費の推移



◆平成30～令和元年度実施事業(保健体育総務費)

(単位:千円)

事業名	事業費																		
	H30	R1	R1-H30																
生涯スポーツ振興費	629	614	▲ 15																
【事業概要】 ○生涯スポーツの推進・普及を図る。 ■スポーツ推進審議会…スポーツの推進に関する重要事項を調査・審議 <u>委員数</u> 10人 ■スポーツ推進委員…スポーツの推進のための事業実施に係る連絡調整、指導及び助言 <u>委員数</u> 21人(各地区3人) <u>活動内容</u> ペタンク大会、ニュースポーツ研修会、新体カテストの開催、駅伝大会への協力 ○誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりを推進するため、新体カテストを開催する。指定管理者と連携して体育施設の無料開放なども実施する。 ■新体カテスト <table border="1" style="margin-left: 20px; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th></th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>期 日</u></td> <td>6月9日(土)</td> <td>→</td> <td>6月9日(日)</td> </tr> <tr> <td><u>参加者</u></td> <td>36人</td> <td>→</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td><u>内 容</u></td> <td>新体カテスト実施要領に定める各種目</td> <td>→</td> <td>従来通り実施</td> </tr> </tbody> </table>					H30		R1	<u>期 日</u>	6月9日(土)	→	6月9日(日)	<u>参加者</u>	36人	→	14人	<u>内 容</u>	新体カテスト実施要領に定める各種目	→	従来通り実施
	H30		R1																
<u>期 日</u>	6月9日(土)	→	6月9日(日)																
<u>参加者</u>	36人	→	14人																
<u>内 容</u>	新体カテスト実施要領に定める各種目	→	従来通り実施																
事業名	事業費																		
	H30	R1	R1-H30																
地区体育・スポーツ振興事業補助金	853	853	0																
【事業概要】 ○各地区で行われる地域のスポーツ活動(市民運動会など)を補助する。 【事業実績】 ■参加者 <table border="1" style="margin-left: 20px; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>市民運動会</u></td> <td>11,413人</td> <td>11,239人</td> <td>11,169人</td> </tr> <tr> <td><u>各種大会等</u></td> <td>5,538人</td> <td>3,840人</td> <td>4,509人</td> </tr> </tbody> </table>					H28	H29	H30	<u>市民運動会</u>	11,413人	11,239人	11,169人	<u>各種大会等</u>	5,538人	3,840人	4,509人				
	H28	H29	H30																
<u>市民運動会</u>	11,413人	11,239人	11,169人																
<u>各種大会等</u>	5,538人	3,840人	4,509人																
事業名	事業費																		
	H30	R1	R1-H30																
県スポーツ推進委員協議会負担金	42	42	0																
【事業概要】 ○鳥取県スポーツ推進委員協議会会費(1,500円×21人分) 全国スポーツ推進委員連合会費(500円×21人分)																			

事業名	事業費		
	H30	R1	R1-H30
県民スポレク祭参加補助金	179	124	▲ 55
【事業概要】 ○県民スポレク祭に参加する小学生の旅費を助成する。			
【事業実績】			
■参加者	H28	H29	H30
<u>メイン会場</u>	西部	中部	東部
<u>夏季大会</u>	63人	62人	63人
<u>秋季大会</u>	59人	109人	127人
<u>冬季大会</u>	1人	1人	1人
事業名	事業費		
	H30	R1	R1-H30
市体育協会育成補助金	1,065	1,016	▲ 49
【事業概要】 ○市民総合体育大会やスポーツ教室の開催経費を補助する。			
【事業実績】			
■参加者	H28	H29	H30
<u>市総体</u>	19団体	19団体	20団体
<u>スポーツ教室</u>	ボート・バドミントン	ボート・バレー	バレー
事業名	事業費		
	H30	R1	R1-H30
鬼太郎カップ境港駅伝開催補助金	650	650	0
【事業概要】 ○駅伝大会の開催経費を助成する。			
【事業実績】			
■参加者	H28	H29	H30
<u>期日</u>	10月16日(日)	10月15日(日)	10月14日(日)
<u>参加チーム</u>	72チーム	76チーム	66チーム
<u>交通整理</u>	108人	104人	103人
事業名	事業費		
	H30	R1	R1-H30
高校駅伝競走大会支援事業	73	79	6
【事業概要】 ○県高校駅伝大会の実施に際し、仮設トイレ借上料の一部を負担する。			
【事業実績】			
	H28	H29	H30
<u>期日</u>	10月30日(日)	11月5日(日)	11月4日(日)
<u>参加チーム</u>	男子16・女子10	男子16、女子11	男子14、女子8
<u>交通整理</u>	76人	78人	75人

事業名	事業費			
	H30	R1	R1-H30	
日韓口駅伝交流事業	1,699	1,820	121	
【事業概要】 ○鬼太郎カップ境港駅伝に韓国(東海市)とロシア(ウラジオストク市)の駅伝選手を招聘する。				
【事業実績】				
	チーム	H28	H29	H30
	韓国・東海市	10人 (引率3・選手7)	(不参加)	9人 (引率2・選手7)
	ロシア・ウラジオストク市	9人 (引率2・選手7)	8人 (引率1・選手7)	9人 (引率2・選手7)

◆令和元年度新規事業(保健体育総務費)

事業名等	事業費		
	H30	R1	R1-H30
2019レーザー級世界選手権大会負担金	0	20,000	20,000
【事業概要】 2019年夏に境港公共マリーナ及び美保湾で開催されるレーザー級世界選手権の開催に協力する。			
<大会概要>			
(1)大会名称 2019レーザー級世界選手権大会 英語表記「2019 Laser World Championships」			
(2)主催 2019レーザー級世界選手権大会実行委員会 (日本セーリング連盟、国際レーザークラス協会、日本レーザークラス協会、鳥取県セーリング連盟、鳥取県、境港市等関係機関で構成)			
(3)開催期間 【男子レーザー級】 6月26日～7月9日 【男女レーザーラジアル級】 7月11日～24日 (いずれも公式練習を含む)			
(4)会場 境港公共マリーナ及び美保湾内洋上			
(5)競技種目 レーザー級(男子) 58ヶ国 159人 レーザーラジアル級(女子) 49ヶ国 110人 " (男子) 5ヶ国 31人			
(6)参加ボランティア 112人(一般52、通訳35、看護20、託児5)			
(7)その他 2020東京オリンピック大会代表(国枠獲得)選考レース			

事業名等	事業費		
	H30	R1	R1-H30
クロアチアセーリングチームキャンプ受入事業	400	664	264
<p>【事業概要】 ○クロアチアで活動するセーリングチーム、J.K.モルナルの選手が、2019レーザー級世界選手権及び東京オリンピックを目指して境港市内でキャンプを実施予定。地元関係団体で組織する「境港市東京オリ・パラキャンプ実施委員会」で対応。</p> <p><キャンプ実施委員会構成団体> 境港市・鳥取県・鳥取県セーリング連盟・鳥取県体育協会・境港市体育協会 ・境港市小学校校長会・境港市中学校公聴会・境港商工会議所 ・境港市観光協会・境港市自治連合会</p> <p><事業費及び負担割合(R1年度)> 事業費 1,992千円 負担割合 鳥取県(1/2)・境港市(1/3) 鳥取県体育協会(1/6)</p> <p><キャンプの概要></p> <p>【平成30年度】 日 程 10月15日～11月4日 参加者 8人 (コーチ1(クロアチア)、選手7(クロアチア2、ハンガリー2、キプロス1、ロシア1、日本1)) 内 容 ・セーリング練習 ・市民歓迎会(郷土芸能披露等) ・第2中学校訪問(選手による講演、生徒との交流等) ・小中学校給食でのクロアチア料理提供</p> <p>【令和元年度】 日 程 6月6日～19日 参加者 8人(前年度と同じ) 内 容 ・セーリング練習</p> <p>【令和2年度(予定)】 日 程 東京オリンピックの直前 参加者 8人(予定) 内 容 ・セーリング練習</p>			

◆平成30～令和元年度実施事業(体育施設費)

(単位:千円)

事業名等	事業費		
	H30	R1	R1-H30
体育施設管理費	53,506	54,019	513
【事業概要】 ○体育施設の管理・運営 <各施設の管理形態>			
	管理形態	対象施設	管理者
	指定管理	市民体育館・第2市民体育館・弓道場 中央テニスコート・竜ヶ山陸上競技場 竜ヶ山球場・市民スポーツ広場	境港市体育協会
		市民温水プール	境港スイミングスクール
	直営	渡体育館・幸神体育館	境港市 (利用窓口は渡・中浜公民館)
事業名	事業費		
	H30	R1	R1-H30
第2市民体育館改修事業	2,100	63,034	60,934
【事業概要】 ○H29年度に実施した非構造部材(照明器具・バスケットボールゴール・窓ガラス)の耐震調査により、強度不足と判断された箇所及び経年劣化による老朽箇所の改修を行う。			
【改修箇所】 床の改修(研磨及びコートライン改修)、バスケットボールゴール更新 照明器具更新(LED化)、窓ガラスへの飛散防止フィルム貼付			
【改修時期】 H30.12.25～H31.3.25			
【事業費(予算額)内訳】 設計業務 2,100千円 改修工事 60,934千円			
事業名	事業費		
	H30	R1	R1-H30
市民温水プール改修事業	1,400	10,030	8,630
【事業概要】 ○市民温水プールの老朽箇所を調査し、所要箇所の改修を行う。(H30～R2年度)			
	年度	実施内容	
	H30	施設の劣化状況調査	
	R1	設計	
	R2	改修工事	

◆令和元年度新規事業(体育施設費)

事業名	事業費		
	H30	R1	R1-H30
陸上競技場第4種公認検定事業	0	1,962	1,962
【事業概要】 ○陸上競技場の第4種公認期間が今年度末で満了するのに伴い、更新に必要な備品を購入し検定を受検する。 購入予定備品 スターター用拡声装置、砲丸、踏切版等			
事業名	事業費		
	H30	R1	R1-H30
竜ヶ山陸上競技場観覧席屋根改修事業	0	12,562	12,562
【事業概要】 ○陸上競技場観覧席の屋根が腐食し、落下するおそれがあるため、屋根を交換する。			

(2) 体育施設の利用状況について

◆ 利用実績の推移

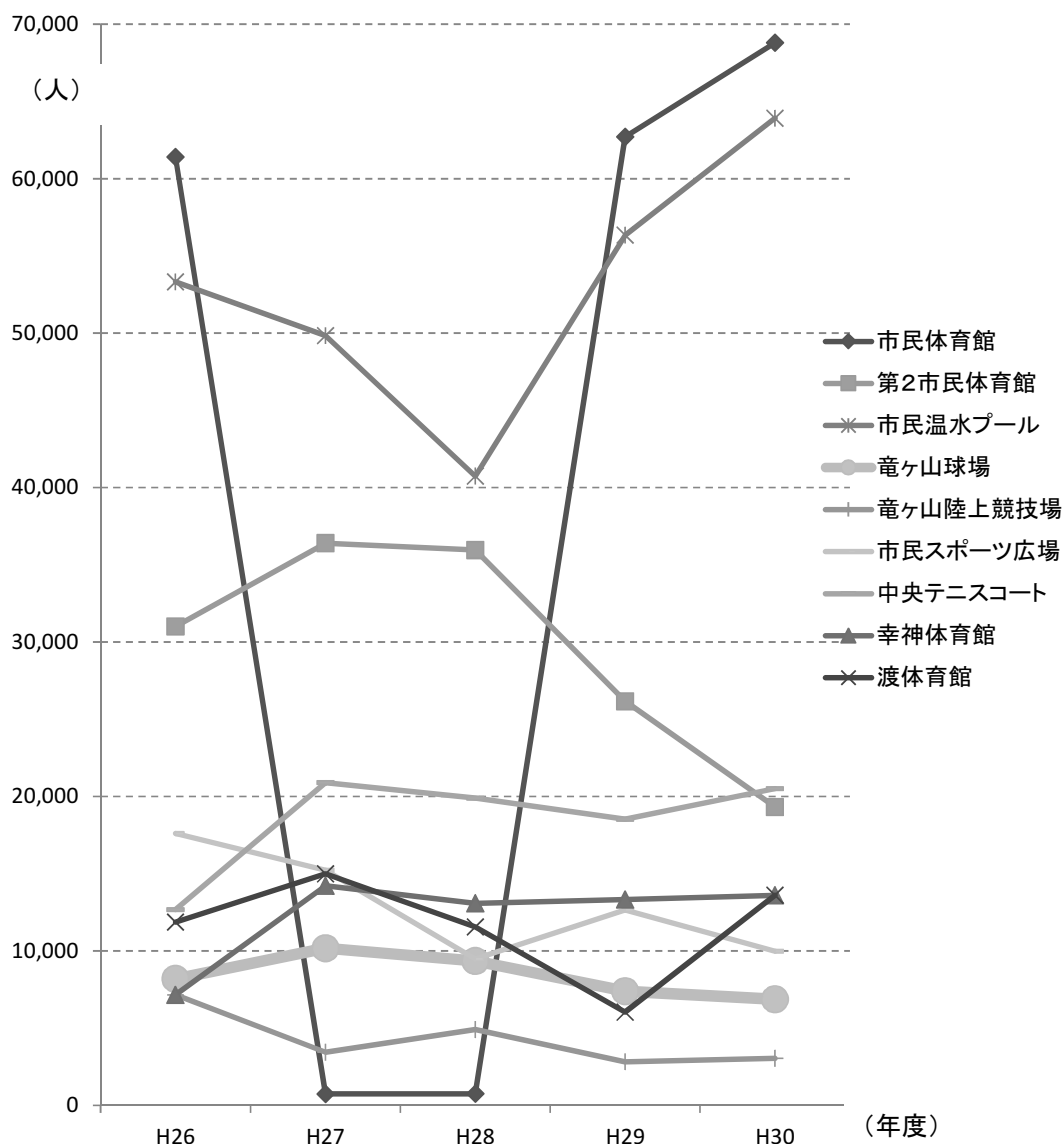
(単位:人)

施設名	H26	H27	H28	H29	H30	増減率 (H29→30)
市民体育館	61,394	740	759	62,691	68,797	9.7%
第2市民体育館	31,002	36,395	35,948	26,158	19,318	▲ 26.1%
市民温水プール	53,324	49,833	40,737	56,333	63,910	13.5%
竜ヶ山球場	8,193	10,170	9,351	7,387	6,874	▲ 6.9%
竜ヶ山陸上競技場	7,154	3,430	4,920	2,815	3,045	8.2%
市民スポーツ広場	17,604	15,219	9,477	12,657	9,986	▲ 21.1%
中央テニスコート	12,676	20,890	19,882	18,531	20,512	10.7%
幸神体育館	7,155	14,217	13,076	13,329	13,608	2.1%
渡体育館	11,863	14,988	11,551	6,039	13,610	125.4%

※H27・H28年度は市民体育館改修工事のため、利用者数にはターゲットバードゴルフ利用者数(文化ホールで実施)のみ記載

※渡体育館は改修工事のためH29.10～H30.3まで休館

※第2市民体育館は改修工事のためH30.12.25～H31.3.31まで休館



[参考]

境港市スポーツ推進審議会条例

(昭和49年3月20日条例第11号)

(設置)

第1条 スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第31条の規定に基づき、境港市スポーツ推進審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(組織)

第2条 審議会は、10人以内の委員で組織する。

2 委員は、非常勤とする。

(会長)

第3条 審議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によってこれを定める。

3 会長は、審議会を代表し、会務を掌理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(任期)

第4条 審議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 審議会の委員は、再任されることができる。

(会議)

第5条 審議会の会議は、会長が召集し、かつ、これを主宰する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、委員のうち出席した者の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(調査委員)

第6条 特別の事項を調査するために必要があるときは、調査委員を置くことができる。

2 調査委員は、特別の事項に関する調査を終了したときは、解任するものとする。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に第1条の改正規定による改正前の境港市スポーツ振興審議会条例の規定により委嘱されている境港市スポーツ振興審議会の委員である者は、その任期が終了するまでの間、改正後の境港市スポーツ推進審議会条例の規定により委嘱されている境港市スポーツ推進審議会の委員とみなす。

[根拠法令]

○スポーツ基本法

第31条

都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関(以下「スポーツ推進審議会等」という。)を置くことができる。

境港市スポーツ推進審議会名簿

区分	役職	氏名	備考
学 識 経 験 者	委員	長谷川 伸	境港市スポーツ少年団副本部長 (余子スポーツ少年団長)
	委員	拝藤 みゆき	ウルトラスポーツクラブ
	委員	竹内 健治	境港市ことぶきクラブ連合会理事
	委員	善波 周	境港市体育協会副会長 (鳥取県セーリング連盟副会長)
	委員	増岡 茂	境港市スポーツ推進委員協議会会長
	委員	福留 史朗	鳥取県障害者スポーツ協会会長
	委員	高木 敏行	境港市体育協会会長
関係行政機関	委員	坂井 敏明	境港市中学校体育連盟会長
	委員	築谷 直人	境港市小学校体育連盟会長
	委員	田辺 洋範	鳥取県高等学校体育連盟副会長

任 期 : 令和元年5月1日～令和3年4月30日